

第2回人間文化研究機構日本研究国際賞受賞者

受賞者 アンドルー・ゴードン
Andrew Gordon

現職 ハーバード大学リー&ジュリエット基金歴史学部教授
ハーバード大学ライシャワー日本研究所教授
Lee and Juliet Folger Fund Professor of History,
Harvard University
Professor of the Edwin O. Reischauer Institute for
Japanese Studies, Harvard University

生年月日 1952年5月6日



授賞業績・授賞理由

アンドルー・ゴードン氏は日本近現代史の研究者であり、とりわけ労使関係史の分野での質の高い歴史的分析には定評があり、英語圏における日本研究のトップランナーとあって過言ではない。

ゴードン氏が初めて来日したのは1969年、高校生の折のことであり、側聞によれば、当時の日本社会のエネルギーと楽観主義的生活態度に強い印象を受け、日本型経営や雇用慣行の研究へ向かったとのことである。その最初の成果は、学位論文をもとにした主著『The Evolution of Labor Relations in Japan: Heavy Industry, 1853-1955』(1985) (高度経済成長期以降を書き加えた日本語版は、二村一夫訳『日本労使関係史-1853-2010』(2012))にまとめられている。本書はマクロな視点からの俯瞰的考察とミクロな視点からのケーススタディーを見事に融合させた力作であり、日本の同じ分野の専門研究者からの高い評価を得るとともに、韓国語や中国語に翻訳され「非日本語圏」に日本的経営や労使関係への包括的知識をもたらすのに大きく貢献した。この著作は、ジョン・キング・フェアバンク賞を受賞した『Labor and Imperial Democracy in Prewar Japan』(1991)、および『The Wages of Affluence: Labor and Management in Postwar Japan』(1998)とともに三部作を構成し、これらの労作は日本の労使関係の誕生から今日にいたる150年の歴史を雄渾に描き切った、日本の労働史研究の文字通り金字塔にほかならない。

さらにゴードン氏は、ハーバード大学およびデューク大学での20年以上にわたる講義をもとにして『日本の200年：徳川時代から現代まで』(2003)を上梓した。これは教科書ではあるが、幅広い一般読者を獲得し、海外において日本歴史への関心呼び起こし、日本への理解を深化させることに寄与してきた。とりわけ政治・経済の領域のみならず、社会・文化の側面にも幅広く光を当て「読んで面白い(readable)」歴史書となっていることは、ゴードン氏の歴史家としての筆力をいかに発揮したものと言ってよい。

これら数多くの優れた著作の刊行に加えて、ゴードン氏はハーバード大学において大学院生の教育と指導に携わり、氏の教え子たちは現在、全米各地の大学で教鞭をとっており、その影響は日本にまで及んでいる。また、氏は2011年から二度目のライシャワー日本研究所の所長に就任し、東日本大震災および福島原発事故に際しては、いち早く来日してハーバード大学の日本支援活動の中心として援助活動に当たった。とりわけ、東北大学など被災地の研究機関を訪問し、デジタル・アーカイブの作成や被災資料の修復などに尽力されたことは、いまだに人々の記憶に新しい。

ゴードン氏の日本研究はその視野の広さと精緻な分析の両面を兼ね備えた第一級の業績であるにとどまらず、それを基盤にした氏の教育指導や社会貢献活動は、日本の研究者や学生をも大いに刺激し続けている。選考委員会は、以上の理由から、第二回日本研究国際賞の受賞者としてアンドルー・ゴードン氏を選んだことを、ここに喜びとともに報告したい。

学歴・学位・職歴

(学歴)

- 1975年 ハーバード大学東アジア学部 卒業
1981年 ハーバード大学大学院歴史及び東アジア言語学専攻 修了

(学位)

- 1981年 博士号取得 (ハーバード大学大学院歴史学と東アジア言語専攻)

(職歴)

- 1981年～1985年 ハーバード大学歴史学部 助教
1985年～1987年 デューク大学歴史学部 助教
1987年～1991年 デューク大学歴史学部 准教授
1991年～1995年 デューク大学歴史学部 教授
1995年～2002年 ハーバード大学歴史学部教授
2002年～ ハーバード大学リー&ジュリエット基金歴史学部教授 (現在に至る)

主要著書等

(著書)

- 1985年 *The Evolution of Labor Relations in Japan: Heavy Industry, 1853-1955*,
日本語版: 『日本労使関係史—1853—2010』岩波書店、2012年
- 1991年 *Labor and Imperial Democracy in Prewar Japan*
University of California Press
- 1998年 *The Wages of Affluence: Labor and Management in Postwar Japan*
Harvard University Press
- 2002年 *A Modern History of Japan: From Tokugawa Times to the Present*
Oxford University Press (fourth edition, 2019)
日本語版: 『日本の200年: 徳川時代から現代まで (新版) 上下』みすず書房、
2013年
- 2011年 *Fabricating Consumers: the Sewing Machine in Modern Japan*
University of California Press
日本語版: 『ミシンと日本の近代: 消費者の創出』みすず書房、2013年

(主要編書)

- 1993年 *Postwar Japan as History*
日本語版: 『歴史としての戦後日本』みすず書房、2002年

(主要共編書)

- 2018年 『創発する日本へ: ポスト「失われた20年」のデッサン』 弘文堂、2018年

受賞歴

- 2014年 旭日中綬章
2014年 American Academy of Arts and Sciences 会員に選出
1992年 ジョン・キング・フェアバンク賞
Labor and Imperial Democracy in Prewar Japan, 1991年